



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.24

Edition March 29th, 2016

第35回全国高校選抜大会

各県代表者と生の情報を共有

3月25日(金)、北海道「北海きたえーる」にて、第35回全国高等学校空手道選抜大会に出席しました。

開会式に先立って実施された会議では、高体連空手道専門部の各都道府県を代表する委員長各位と、世界空手連盟として情報共有する機会を頂きました。目下オリンピックを目指しルールを整備中であること、どのような理念に基づいて検討をしているのか、8月のIOC総会までのスケジュール等、生の情報を担当者として直接届けることが出来たと実感しています。高体連関係者の中にはWKF審判員資格保有者も多く、深く理解していただいたと思います。

開会式で高校生へメッセージ

開会式では、全国各地の予選を勝ち抜いて出場した精鋭選手諸君を前に、次のように挨拶をいたしました。

「本年8月には、リオデジャネイロ・オリンピックを前に、東京2020オリンピックでの空手採用という素晴らしいニュースが必ずや届くことでしょう。

国際オリンピック委員会はオリンピック改革の重要な一環として、若者に人気があり、かつ男女共同参画を実現しているスポーツを導入する姿勢を見せていますが、空手はまさにその要望に



第35回全国高校空手道選抜大会 開会式にて

合致しているスポーツであります。

本大会の開会式に日本各地の高校生たちが整然と集っていること自体が、空手の発展を予見させ、オリンピック・スポーツとしての価値を約束する素晴らしい事実であります。熱戦を期待いたします」

滞在中、有益な情報交換の場を提供いただいた全国高体連空手道専門部、北海道空手道連盟の関係者にこの場を借りてお礼申し上げます。

あいにく競技開始前に北海道を後にしましたが、大会は選手の入退場、表彰式の進行、競技場のレイアウト等にWKF様式を取り入れたと聞いています。現在の高校生は、ちょうど将来オリンピックとして活躍が期待される世代であることから、間違いなく有意義な取り組みでありました。

世界空手連盟 事務総長

奈茂 稔久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp